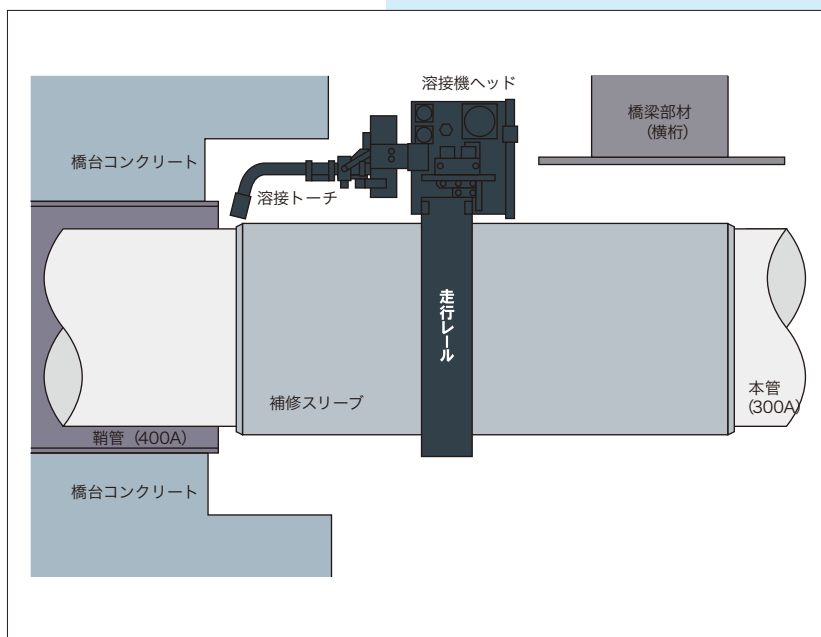


# 壁貫通部腐食管の簡易補修工法

## 簡易に短期間、低コストで補修する工法



ウォータージェットによる壁のハツリ



スリーブ自動溶接機

適用範囲	腐食範囲	壁面から10cm以内 (15cmに改良予定)
	腐食深さ	残存厚がガス事業法の最小肉厚以上
	貫通部構造	管が固定されていないもの (鞘管構造)
	壁面角度	5° の傾きまで対応可
開発条件	本管径	300A
	鞘管径	400A
	壁ハツリ	壁面から奥に20cm
		鞘管外面から外に10cm
		鉄筋の復旧方法も準備
	溶接部	壁面から奥に15cmの位置 (20cmに改良予定)
本管から外周の空間に障害物 (橋梁部材) があっても対応可		
壁の手前の空間に障害物 (橋梁部材) があっても対応可		

### (特 徴)

- [1] ウォータージェット工法 (特殊ノズルを使用) による、火気を使わないハツリ工法 (橋台、鞘管内充填材)
- [2] 鞘管を簡易に切断撤去するための、専用切断機 (管周方向/管軸方向)
- [3] 貫通部内の補修用スリーブを高品質で溶接できる自動溶接機
- [4] 腐食部深さの計測方法 (装置)、塗覆装の復旧技術、貫通部コンクリートの復旧技術